0-722-0/~02

清　拭　車

ＴＡＬＫ（音声発生装置付）

ＴＡＬＫ－Ｓ型（音声なし）

取扱説明書

仕様

電源　AC１００V　３５０W　５０／６０Hz　2P、3P共用

材質　本体、下台共にオールステンレス製
SUS３０４－１、０枚　コーナーカバーEPT

性能　①収納タオル数…小タオル１００本用
②TALK型は空焚をすると音声で『水を補給して下さい』と知らせます。
③TALK－S型は空焚をすると加熱ヒーターへの通電を止めます。
④タオル槽内部温度をお好みの温度に常時保ちます。

寸法　長さ６００×巾３６０×高さ８６０　キャスター７５φ

重量　２５Kg

付属品　①タオル篭（ステンレス製）…４ヶ
②使用済タオル入りフタ付（樹脂製）…１ヶ
③給水用容器３ℓ…１ヶ

注意…②と③はS型はオプションとなります。

概要

本器は蒸気発生装置を備えたタオル加温器です。
ホットボックス等のドライ方式とは異なりスチームによる蒸しタオルのため患者さんの肌に優しくソフトなタッチで使用していただけます。
タオル槽内部温度を温度調節器で３０度～１１０度までお好みの温度調節が出来ますので水分の多いタオル（５０度～７０度）水分の少ないタオル（８０度～１００度）等に温度設定をすれば寝たきりの患者さんの床ずれ等の弱くなった皮膚を傷める事無く優しく清拭を行うことができます。

各部の説明（本説明書を熟読の上、正しく本器を活用して下さい。）

給水…　タオル槽内部にお湯又は水を３ℓ 入れて下さい。なるべきお湯を使用する事をおすすめします。お湯を使用する事によりスチーム発生槽の内部に残る湯垢を３０％位減少すると共にタオル槽内部温度の上昇時間が短縮できます。

注意…水位計の最上位、３ℓ で満タンです。
水を入れすぎるとスチーム発生槽（ヒーターケース）から水がタオル槽内部に溢れでるためにヒーターケースの熱源が伝わらずタオル槽内部温度の上昇が大幅に遅れますので注意して下さい。

収納…　水洗いしたタオルをきつく絞っておしぼりの様に丸め立形にしてカゴの中に入れてからカゴを槽内に入れて下さい。

電源… １００Ｖ用の電源コンセント接地タイプ（３Ｐ）を使用し本器とのアースが確実に取れているかを確認してから電源を入れて下さい。

注意１…接地タイプ（３Ｐ）の電源コンセントの無い場所で使用する時は本器の電源コード接地タイプ（３Ｐ）に付いている２Ｐ用アダプターのアース線に接地されているアース線を確実に接続して使用して下さい。

注意２…プラグ（電源コード差し込み部）はコンセントに根元まで確実に差し込んで下さい。

Ⅰ…プラグとコンセントのゆるみが無い事。
Ⅱ…プラグ、コンセントの間にホコリ、水分が無い事。
Ⅲ…電源コードをコンセントから引き抜く時コードを持って引抜かずにプラグの本体を持って引き抜く事。

※…Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを確実に実行して下さい。
電気抵抗ならびにトラッキング現象等がおきますと熱をおびて燃焼する事がある為、火災などの大事につながりますので十分の注意が必要です。

電源スイッチ…
（TALK型）
①本体に電源をいれる時（入）の方向に押します。
②本体の電源を切る時（切）の方向に押します。
③音声を止める時（切）の方向に押します。
④加熱ヒーターへの通電時点灯します。
⑤加熱ヒーターへの止電時消えてます。

電源ランプ…
（TALK－S型）
①加熱ヒーターへの通電時点灯します。
②加熱ヒーターへの止電時消えます。

温度調節器…… ①タオル槽内部温度を任意で設定できます。
②設定温度３０度～１１０度
③温度調節器の目盛りをお好みの温度にセットして下さい。
電源スイッチランプが点灯して加熱ヒーターへの通電を示します。槽内温度がセットされた温度になると、電源スイッチランプが消えて加熱ヒーターへの通電を止めて、セット温度より下がると電源スイッチランプが点灯して加熱ヒーターへの通電をはじめますので槽内はセットされた温度を常時保ちます。
④殺菌消毒を必要の場合は温度調節器の目盛りを１１０度にセットして下さい。
６０分位で槽内温度が１００度～１０５度位になります。
滅菌状態にはなりませんが１００度前後で死滅する菌には効果があります。但しタオルの収納率を５０％位にして、タオルとタオルの間のすきまをあけて収納して下さい。

空焚き防止装置……
（TALK型）
空焚きをするとコントロールスイッチが自動的に加熱ヒーターへの通電を止め電源スイッチランプが消えて音声で（水を補給して下さい）と知らせます。
電源スイッチを切り音声を止めて（１０分～１５分）ヒーターケースが冷えてからお湯を３ℓ 入れて下さい。

注意…空焚きをするとスチーム発生槽（ヒーターケース）タオル槽内部底にある凹部が高温になっておりますので急激に冷やしますと金属疲労につながりますので注意して下さい。

（TALK－S型）…空焚きをするとコントロールスイッチが自動的に加熱ヒーターへの通電を止め電源ランプが消えて槽内温度が上昇しなくなります。

空焚き復帰…お湯を３ℓ補給した後に空焚き復帰ボタンを１回押して下さい。電源ランプが点灯して加熱ヒーターへの通電をはじめ通常の使用状態にもどります。

空焚き防止装置についての認識とアドバイス

通常の使用では音声（水を補給して下さい）の警告音声を聞いてから水を補給するのではありません。音声を聞いてから水を補給するという事は空焚きをしてから水を補給するという事になります。水位計の残水を毎日確認し空焚きをしない様注意して下さい。
地域、使用時間、水質、等によって異なります、が２０００時間又は、６ヶ月位使用したら、スチーム発生槽（ヒーターケース）タオル槽内部の底中央にある凹部の湯垢（スケール）を取り除いて下さい。
湯垢がたまると水位計では残水が確認できてもヒーターケースの給水穴が湯垢でふさがれてヒーターケースに給水ができず空焚きの原因になります。その時に底部裏にある給排水管の内部のスケールも取り除きましょう。
各部に配管されているホースはシリコン製の半透明ですから、湯垢のたまり具合が分かります。
給水管に湯垢がつまると給水してもヒーターケースに水が給水されないので空焚きの原因になります。
排水コックの排水口に水道ホースを差し込んで水道の圧力で取り除いて下さい。
空焚きを再々繰り返すとヒーターケースの金属疲労につながりヒーターケースにひび割れが生じ水漏れ等の原因になりますので十分に注意して下さい。
尚、鉄錆等の出る金属、湯垢の駆除等に使用する薬品類などは金属疲労につながりますので一切使用しないで下さい。

ヒューズ…本器の電気部分、ヒーター、電気回路、等に短絡及び過電流があるとヒューズが切れて電流を遮断します。
（４Ａ）

注意…ヒューズが切れた時は必ず点検検査を行い修理した後に、４Ａヒューズを入れ替えて下さい。

排水栓…水タンク、ヒーターケースの残水を排水する時に使用します。

保　証…製品は細心の注意の元に電気、機能、水漏れ等の検査を行った後に出荷いたしておりますが万一の故障が発生した場合は、別紙の保証書による保証規定に従いお買い上げ日より１年間の保証をいたします。

故障と修理

本器の故障、修理、等は本器に対しては十分な認識のある技術者及びお買い上げ販売店にご依頼下さいます様お願い申し上げます。
尚、弊社以外にて修理、改造、等が行われた場合は以後の事故、保証、等に関しましては責任は負いかねますのでご了承下さいます様お願い申し上げます。

本取扱い説明書でご不明な点がございましたらお買い上げ販売店にお問い合わせください。

ありがとうございました。